

小田原市新病院建設工事 実施設計

概要版



令和5年12月 小田原市立病院

※実施設計では、基本設計図面をもとに各部の詳細（水廻り・コンセントの位置、建具の寸法、EV・照明・緑化等の仕様）を整理しました。

新病院の概要

小田原市新病院建設工事 実施設計（概要版）



< 建物概要 >

所在地	小田原市荻窪46番1ほか
敷地面積	23,021.60㎡
用途地域	第一種住居地域
建築面積	6,611,99㎡（本体）
延べ面積	42,224.87㎡※（本体） ※計画通知手続きにより変更
階数／高さ	地上9階／41.19m
構造	鉄骨造／免震構造／杭基礎

< 施設概要 >

病床数	406床
計画外来患者数	1000人／日
標榜診療科数	27科（現状＋歯科口腔外科）

< 特徴 >

①免震構造

神奈川県西部地震を考慮した高性能免震構造

②Zeb Oriented

同規模病院に対してエネルギー消費量
30%以上削減

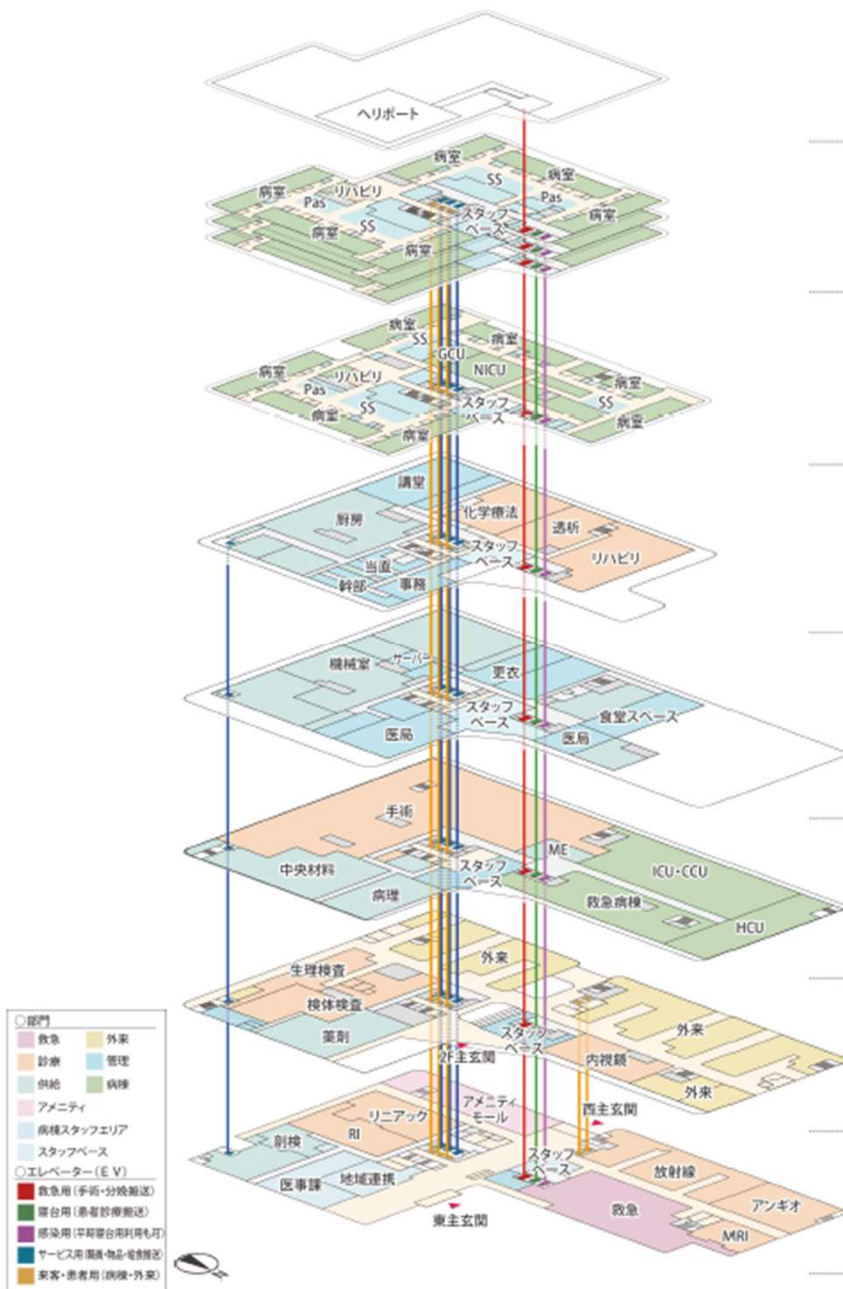
③やわらかく包み込む外皮（リボン）

おおらかな自然を感じさせる親しみやすいかたち



建築計画（フロア概要）

小田原市新病院建設工事 実施設計（概要版）



R階 ヘリポート

7-9階 一般病棟／各階リハビリテーション室
 ・4床室と個室で構成し約30%を個室とします。

6階 一般病棟／小児病棟／産科・女性病棟／分娩室／NICU(新生児集中治療室)／GCU(新生児回復室)
 ・産科病棟にLDR 2床を配置します。

5階 リハビリテーション／透析／化学療法／講堂／厨房／管理部門
 ・長時間治療の患者に静かな環境を提供します。

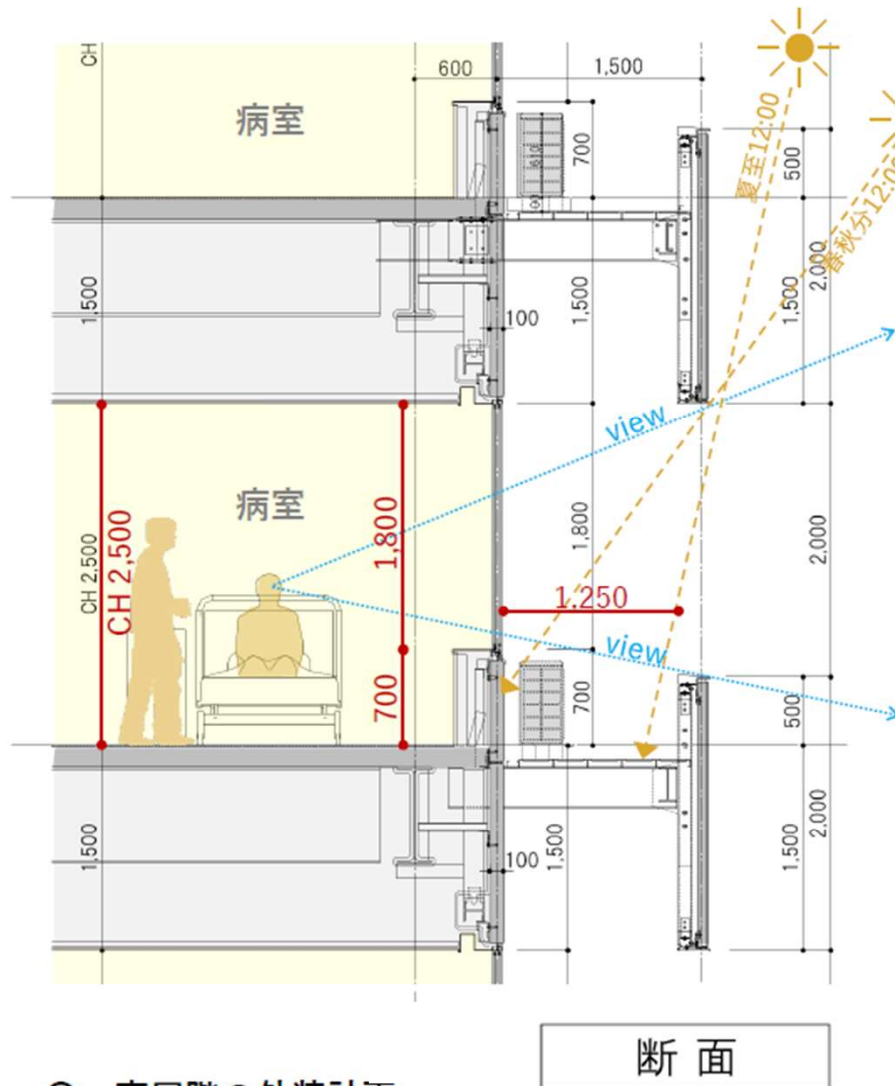
4階 機械室／医局
 ・河川氾濫リスクを考慮し4階に配置します。

3階 手術室（10室）／集中治療室（ICU・HCU）／救急病棟／中央材料
 ・効率的な医療を提供するため集約配置します。

2階 外来／検体・生理検査／薬剤／内視鏡／カフェ
 ・快適な待ち時間が過ごせるカフェを配置します。

1階 救命救急センター／総合案内／患者サポートセンター／医事部門／アンギオ／放射線／リニアック・核医学／コンビニ／図書コーナー
 ・迅速な救急医療が提供できる配置とします。

外装計画



・病室からの良好な視界を確保します。



内観

○ 高層階の外装計画

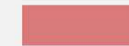
- ・各階にメンテナンスバルコニーを設けることで病室からの良好な視界を確保しながら、適切に日射を遮蔽する堀の深い外観とします。

トイレ・水廻り計画



- 全病室にトイレを配置します。

病棟



個室



HWC

スタッフ用



照明計画

病棟廊下、スタッフステーション - (夜間照明計画)



病棟共用部 夜間運用イメージアングルA

夜間は照明器具の使い分けによる
壁面に対する光のアプローチの変化

調光機能、照明の使い分けにより
光の重心を下げ、落ち着いた印象

工事スケジュール

小田原市新病院建設工事 実施設計（概要版）

